

2018年8月7日

ソブリンリスク研究会の発足

株式会社日本格付研究所（JCR）はこのたび、我が国の機関投資家や金融機関、政府機関のソブリンリスク分析に従事する方々と共に、「ソブリンリスク研究会」を立ち上げました。同研究会は、ソブリンリスクに関する情報ソースやデータベース、分析手法等に関する意見交換や情報共有を行うことで、参加者のソブリンリスク分析にかかる知見の向上を目的としています。

「国家の信用リスク」を意味する「ソブリンリスク」の分析は、企業の信用分析とは異なるやや特殊な分野であり、アナリストの数も相対的に限られています。他方、長引く低金利環境の下、我が国の外国証券投資や海外向け融資は大きく増加しつつあり、ソブリンリスク分析の重要性が高まっています。

JCRは、1986年の円建外債への格付開始以来、30年以上に亘り、ソブリンリスクの分析やソブリン格付の付与を行って参りました。近年では、インドネシアやインドといった特定国のソブリンリスクに関するセミナーや、外部向け研修講座「ソブリン・カントリーリスク分析」なども、開催しております。今回の研究会の立ち上げは、JCRの経験やグローバルネットワークを活用しつつ、ソブリン・アナリスト間で積極的に交流することにより、我が国におけるソブリンリスク分析に関する知見の全般的な向上に資することを目指しています。

JCRは、最も信頼・利用される格付機関との評価の確立を目指し、出資・提携するアジアやラ米の格付機関や、アジア13ヵ国・地域の格付機関から構成されるアジア格付機関連合（ACRAA）とのネットワークなども活用し、海外の信用リスクに関する情報提供の強化にも取り組んでおります。ソブリンリスク研究会や、ソブリン・カントリーリスク分析講座、海外の格付機関とのネットワーク、JCRのグローバル戦略などに関して、ご質問・ご要望等ございましたら、JCRまで、お気軽にご連絡を頂ければと思います。

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル